

「龍江院のエラスムス像と その謎に迫る」

日 時: 11月30日(土) 14:00~15:30

場 所: 佐野市立図書館 2階 視聴覚室

講 師: 道山 秀樹氏 (エラスムス像研究会代表)

朗読: 新里 順子氏 (読み聞かせボランティア)

対 象: 一般

定 員: 20名

持ち物: 筆記用具

申 込: 11月15日(金) 9:00より

佐野市立図書館カウンター、または電話にて
☎0283-22-1833

協 力: 佐野市立吉澤記念美術館

指定管理者 株式会社図書館流通センター

参加無料
要申込



エラスムス像 (道山氏撮影)

リーフデ号(オランダ)の船尾飾りとして取り付けられていたのが、オランダの有名な人文主義者・哲学者・神学者・司祭でもあるデジデリウス・エラスムスの立像です。

江戸時代の初めころから、
龍江院(上羽田)に祀られていました。

エラスムス像は、昭和25年(1950年)
に国指定重要文化財となり、
東京国立博物館に寄託されています。

(「エラスムス像研究会」作成資料より抜粋)

ご案内

丸山瓦全と佐野のお宝保護作戦!
—エラスムス立像を見つけ、
天明鋳物をまもった—
2025年1月25日(土)
~3月9日(日)
吉澤記念美術館にて、
100年ぶりに佐野市で
エラスムス像が公開されます。